

ことばの教室だよ

令和8年2月
富士市立幼稚園

まだまだ寒い日が続いています。風邪や感染症など体調の管理が難しいですね。予防に気を配りながら元気に過ごしたいと思います。

🎵「吹く」「吸う」遊びをしよう！

私たちは、呼気(吐く息)を調節して、言葉を発しています。発声に必要な器官の働きをよくするために、「噛む」「飲み込む」「舐める」「吸う」「吹く」力をつけることが大切です。

今回は、ことばの教室で行っている吹き吸いの遊びや食事の中でできることを紹介します。これらの動きをたくさん経験すると、口周りの筋力や息をコントロールする力が高まり、正しい音が出やすくなります。ぜひ参考にしてみてください。

吹くこと

※口をしっかりとつぼませて、口の真ん中から息を出すことが大切です。

- 水をストローでブクブクさせる
- シャボン玉を吹く
- 熱い汁物をフーフー冷ます
- 巻き笛や鍵盤ハーモニカを吹く

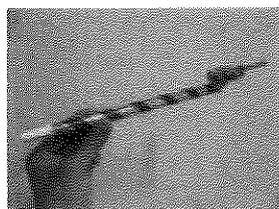
優しく吹いて、
大きいしゃぼん玉
ができると良いです。

吸うこと

※ストローは口の真ん中で浅くくわえましょう。

- 冷たい飲み物(シェイクなど)やミニカップゼリーをストローで吸う
- 絵を描いた紙や色紙をストローで吸って取る

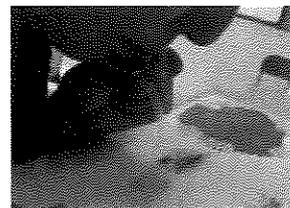
と
誤えん(誤って気管に入ってしまうこと)の心配がありますので、大人が必ず見守るようにしましょう。



巻き笛を吹く



ミニカップゼリーをストローで吸う



紙をストローで吸う